

水管協

管理技士合格目指し

東京・大阪で試験講習

水道運営管理協会（藤田賢二会長）は、8日に東京で、11日に大阪でそれぞれ「水道施設管理技士試験講習会」を開催した。

日本水道協会水道施設管理技士認定センターでは、平成16年度に施設運転管理技術者養成を目的に管理技



合格へと熱が入る

士試験制度を発足。昨今の民間委託事例の増加を踏まえ、民間側にも資格者保有のニーズが高まってきており、2日間にわたる講習では、管理技士1、2級受験者を対象に実践的な講義が行われた。

講師は、月島テクノメンテサービスの夏地利吉技監。最近の出題傾向、水道法関係、浄水・膜施設、機械・電気・計装について、実例を示して解説した。

なお、同協会の一般社団法人化に伴い、12月14日には非会員でも受講できる同様の試験講習会を開催する。